

令和2年度 学校経営計画書

井原市立芳井小学校

○本校のミッション（使命，存在意義）「郷土を愛し，未来に輝く芳井の子の育成」

- ・ 多様化・複雑化・国際化する時代にあつて，変化を乗り越え自立した人間として，他者と協働しながら新たな価値の創造に挑み、未来を切り拓いていく力をもつ子どもを育てること。
- ・ 井原市，芳井町の地域創生を担う将来の有能な人材を育てること。

○内外の環境分析

- ・ 家庭の様子・生活リズムが多様化しており，個々の児童の思いや悩みなどを十分に把握して，児童への対応を配慮することが求められる。
- ・ 豊かな芳井町の文化・歴史・自然に恵まれており，地域素材を活かした特色ある授業づくりが望まれる。学校教育に対して，地域からの関心と期待は大きく協力的である。
- ・ スクールバスで通学している児童がおり，登下校の時刻が制限される。

○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像，目指す姿）

- ・ 児童が地域を愛し，将来の夢をもって，生き生きと楽しく学ぶ学校
- ・ 教職員と保護者が共に理解し合い，保護者，地域から信頼される学校
- ・ 教職員が専門性や創意を発揮し，教育に情熱と児童への愛情をもつ活力に満ちた学校

○当該年度の具体的な学校経営目標・計画

- 学級経営の充実に努める。
 - ・ 思いやりの気持ちを大切にし，お互いを認め合える集団づくりをすすめる。
 - ・ 児童ひとりひとりが自己肯定感を高め、担任との信頼感を深める。
 - ・ 明日も学校に来たいという希望をもてる明るい学級作りを目指す。
 - ・ 様々な課題をもった児童に対して個別の適切な支援を行う。（特別支援教育の充実）
- 新学習指導要領に向けての教育課程により確かな学力の向上を図る。
 - ・ 各教科の個別の知識・技能の習得の徹底と思考力・判断力・表現力を育成する。
 - ・ 郷土の文化，人，物を体験的，体系的に学習することを通して，郷土理解を深め，郷土に対する愛情を醸成する。
 - ・ 授業改善を図り，主体的・対話的で深い学びを追究する授業をめざす。
- 健康・安全に配慮した教育環境を整える。
 - ・ 基本的な生活習慣を児童の状況把握に基づき，家庭との連携の中で促進していく。
 - ・ 靴そろえ，廊下歩行，あいさつ，机やいすそろえの凡事徹底を図ることで，落ち着いた学習環境作りをしていく。
 - ・ 危機管理マニュアルの見直しを通して，危機管理意識を高め安全への備えをしていく。
 - ・ 児童が主体的に健康づくりに励み、安全で潤いのある教育環境を図る。

- 芳井地区人づくりネットワーク，芳井小学校人づくりネットワークの積極的な活用と地域資源の見直しにより，郷土学習の推進を図る。
- 保，幼，小，中一貫教育ができる強みを生かし，将来を見通した体系的な教育ができるよう，幼児，児童教職員が生活面や学習面での連携を図る。
- 基礎学力の定着を図り，話し合い活動による主体的で対話的で深い学びのある授業改善に努める。
- 教育環境を整え安心して学習に打ち込めるための施設・設備の補修と充実に努める。
- 働き方改革を推進し，教職員が児童と向き合える時間の確保を図る。